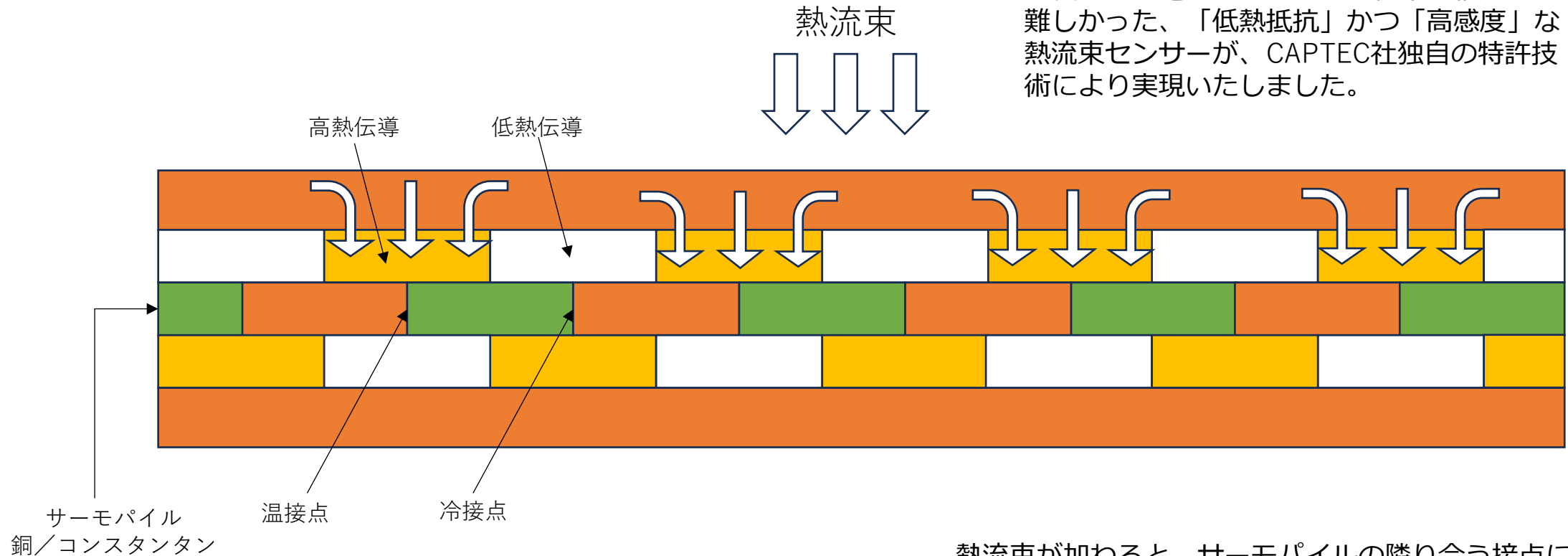


CAPTEC製熱流束センサーの計測原理及び構造



センサー全面に熱抵抗層を挿入しその上下の温度差で起電力を生じさせる従来の構造では難しかった、「低熱抵抗」かつ「高感度」な熱流束センサーが、CAPTEC社独自の特許技術により実現いたしました。

熱流束センサーは出荷時に個別に校正され、各々の製品には感度係数が添付されます。

熱流束が加わると、サーモパイルの隣り合う接点に温度差が生じ、起電力が発生します。逆方向の熱流束に対しては、温接点と冷接点が逆転し、出力電圧はマイナスになります。